



Cisco CBS350-8 Auto-configuration



この情報は、Ravenna/AES67ネットワークで使用するための設定方法を簡単に説明したものです。
この情報は CBS350-8T-E-2G と CBS350-8P-E-2G / CBS350-8P-2G に適用されます。

Merging MassCore PCIe Ethernet カード (NET-MSC-GBEX1) 接続時に設定用のスイッチにアクセスできない場合、PC のオンボード Ethernet ポートに接続してください。設定後に MassCore Ethernet カードに再接続してください。

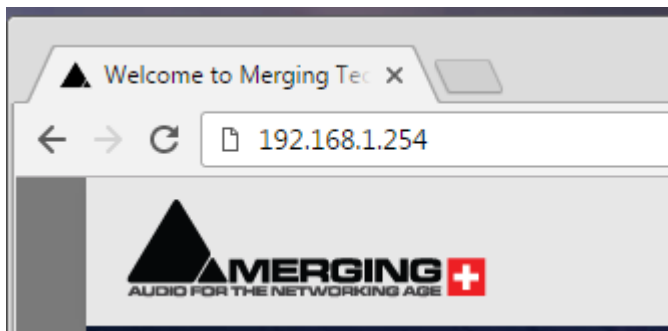
複数のCiscoスイッチを接続する場合は、追加の設定が必要です。
複数のネットワークスイッチの考慮事項のページとCisco複数スイッチの設定ガイドも参照してください。

Dante-AES67デバイスには、設定ファイルに含まれていない追加の設定が必要です。
詳しくは [Dante devices Multicast Group設定ページ](#) をご覧ください。

Cisco CBS350 Switch Auto-configuration Procedure

注) CBS350-8T/P-E-2G/P-2G 以外の Cisco CBS350 スイッチは、[手動で設定](#)を行ってください。

1. ネットワークケーブルでコンピュータとスイッチを接続します。
スイッチは初期化する必要があり、アクセスできるようになるまでに数分かかります。
2. コンピュータを **192.168.1.x** に設定してください。
WindowsでIPアドレスを手動で設定する方法
MacOSでIPアドレスを手動で設定する方法
3. ナビゲータページを開き、<http://192.168.1.254> (CiscoスイッチのデフォルトIPアドレス) に移動します。



ログインするためのユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。
デフォルトのユーザー名: **cisco** デフォルトのパスワード: **cisco**



Switch

User Name

Password

English ▾

[Log In](#) [Secure Browsing \(HTTPS\)](#)

© 2020 Cisco Systems, Inc. All Rights Reserved.
Cisco, Cisco Systems, and the Cisco Systems logo are registered trademarks or trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

4. ログインプロンプトが表示された後、パスワードを設定する画面が表示されます。最低限必要な文字数やパスワードの複雑さにご注意ください。

Change Default User [Apply](#) [Cancel](#)

For security reasons, it is required to create a new administration user for device management. This will delete the default user.

The minimum requirements for password are as follows:

- Cannot be the same as the user name.
- Minimum length is 8.
- Minimum number of character classes is 3. Character classes are upper case, lower case, numeric, and special characters.

User Name: (0/20 characters used)

Password: (0/64 characters used)

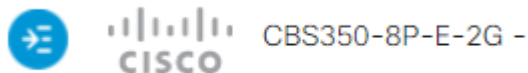
Confirm Password:

Password Strength Meter: Below Minimum

パスワードを変更したい場合は、Administration > User Accounts ページで変更する必要があります。

また、スイッチを "factory defaults" にリセットする場合も、この手順を再度行う必要があります。

5. 使いやすいように、左上の青いアイコンをクリックして、サイドバーを有効にしてください。



6. これで管理画面が表示され、スイッチの設定を開始することができます。



7. Cisco CBS 350 スイッチ用の最新のコンフィギュレーション ファイルを下記リンクからダウンロードしてください。

[Cisco CBS350-8T/P-E-2G](#)

[Cisco CBS350-8T/P-E-2G - Dual VLAN](#)

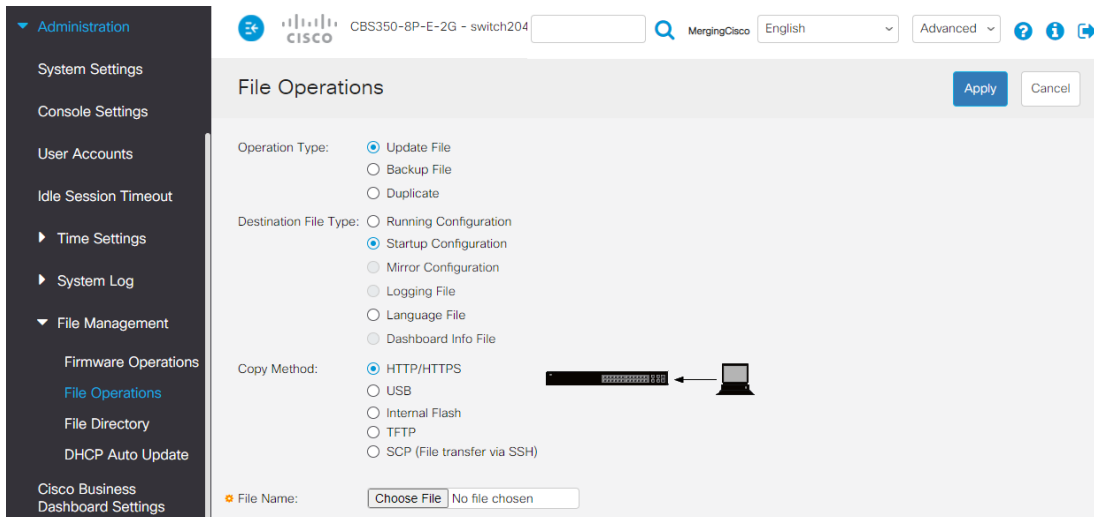
ポート1～5 : RAVENNA/AES67 ポート6～10 : RAVENNA/AES67 通常のネットワーク
注意: Dual VLAN 設定ファイルを適用すると、ポート 6～10 でのみ装置の管理画面 にアクセスできるようになります。

[Cisco CBS350-10 - ACL Port 8](#)

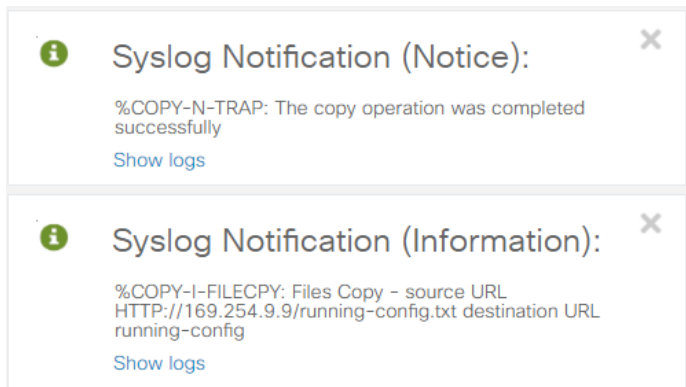
ポート8は全てのマルチキャストストリームをフィルタリングするように設定されており、RAVENNA/AES67以外のネットワークに接続可能です。例: リモートコントロール用のAP WIFI(タブレット、スマートフォン)、インターネットルーターに直接接続する場合など

Merging RAVENNAコンフィギュレーションファイルは、RAVENNA / AES67ネットワークを最適化するための各種設定/プロトコルを自動設定し、スイッチの固定IPアドレス(169.254.1.254)に設定します。

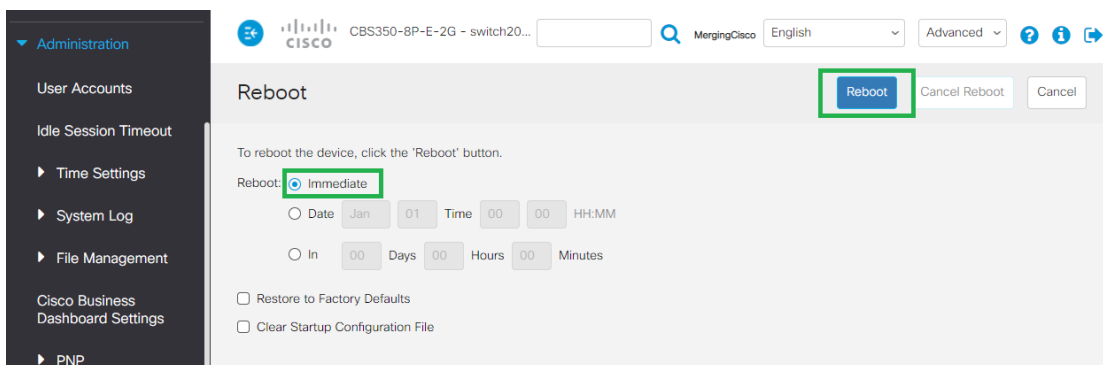
8. **Administration > File Management** と開き、**File Operations** を選択してください
9. **Operation Type : Upload File**
Destination File Type : Startup Configuration
Copy Method : HTTP/HTTPS
にチェックを入れて下さい。



10. ここで **Choose File** をクリックし、Choose File ウィンドウでインポートしたいファイルを参照し、設定ファイルを選択して **Open** をクリックして下さい。
11. メイン ウィンドウに戻り、**Apply** をクリックして設定ファイルを Startup Configuration にロードします。完了すると、スイッチから操作が完了した旨の通知が送信されます。



12. 変更を適用するためには、スイッチを再起動する必要があります。**Administration > Reboot** をクリックします。**Immediate**を選択し、**Reboot**ボタンをクリックします。再起動に時間がかかる場合がありますので、ご注意ください。



13. これにより、スイッチはIPアドレスが **169.254.1.254** に変更されるため、使用している192.168.1.254のページが応答なくなります。



現在、スイッチにアクセスできるようにするには、コンピュータを **169.254.x.x** のアドレスプール内の IP を使用するように設定してください。

上記の「IPアドレスを手動で設定する方法」を参考に、今回はネットワークアダプタでIPアドレスを自動取得するように設定します (Windows) - DHCPを使用する (MacOS)。

14. これでスイッチの設定は完了し、Merging RAVENNAネットワークカードは169.254.x.xの範囲のIPで自動的に設定されているはずです。

Administration > User Accounts で自分のユーザー名やパスワードを設定することができます。

SSM - IGMP V3

設定ファイルではIGMP v2を使用するように設定されていますが、SSM([Source-Specific Multicast - Merging devices Advanced pages](#))を使用する場合は、IGMP v3を手動で有効にする必要があります。

[CBS350 マニュアル設定](#)を参照してください。

Mergingの設定ファイルをプログラムすると、以降、設定ページにアクセスするアドレス, User Name, Password が変更されます。

アドレス: **169.254.1.254**
User Name: **MergingCisco**
Password: **Merging2020**